男女共同参画推進シンポジウム

『なぜいま　男女共同参画推進が必要なのか？～水産分野の事情～』

が、以下のとおり開催されました。

＝＝

主催：東京海洋大学・日本水産学会（後援：男女共同参画学協会連絡会）

日時：2012 年 3 月 26 日（月）14:00～17:00

場所：品川キャンパス　白鷹館

構成：3 部構成（基調講演/ゲスト学内講演/会場とのパネルディスカッション）

参加者：約 60 名

＝＝

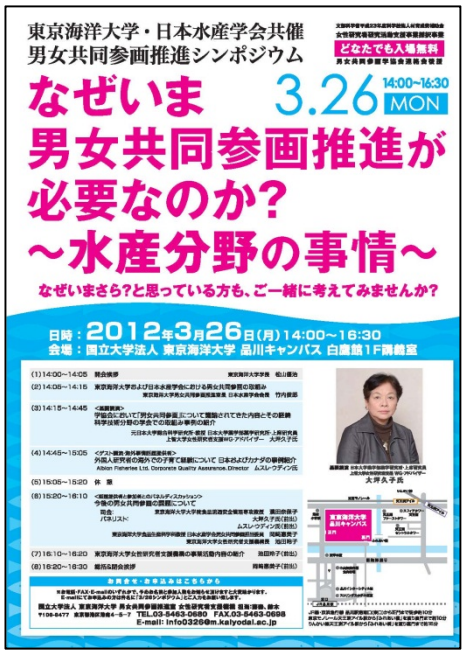
◆当学会では、この３月より男女共同参画担当委員会が発足し学会として新たな活動を開始したこともあり、他の学会の事情についても共通認識を図るべく、男女共同参画学協会連絡会で活動しておられた大坪久子先生（日本大学薬学部薬学研究所）をお招きし、学協会における男女共同参画についての取組みの歴史や事例について、分かり易く基調講演をして頂きました。

◆海外企業に勤務する研究者を招聘し、研究者夫妻が子育てしながら研究者を続けることの難しさ等について、カナダと日本の違いを交えながら講演して頂きました。

◆パネルディスカッションでは、会場の参加者を交えながら進め、企画者と参加者の双方向の意見 交換を行いました。初めての試みでしたが、今回の主題である「なぜいま 男女共同参画推進が必要なのか」を考える良い機会が得られたと思われます。

◆なお、大坪久子氏による基調講演の内容等、当日の詳しい内容は、共催者である東京海洋大学海なみオフィスのページに掲載されています.

http://uminaminet.jp/report/18.html

（実施報告書：　http://uminaminet.jp/report/24.html）

ご覧いただき，男女共同参画事業と学会が今後取り組むべきことについて，ご理解を深めていただければと思います.